

生存科学 A

目次

特集Ⅱ病むということ

「病むということ」への東日本大震災と情報技術の影響……………石井 威望

疾病構造の変化と新しい医師・患者関係の考え方……………村上陽一郎

病に関する三つのエッセイ……………広井 良典

病むということ……………松下 正明

大学生のメンタルヘルス……………小川 春男

国や裁判所や社会による子どものネグレクト……………中根 伸二

競争社会における健康問題……………藺部 友良

病むということ……………高井 昌吏

暴力を振るう都市……………小島 静二

……………藤原 成一

提言

いのちを守る森の防潮堤……………日置 道隆

現代とマイケル・ポランニー……………高瀬 浄

研究会報告

医師の使命を考える（公開シンポジウム）……………臨床倫理研究会

生活のエコノミー・新たな教育のエコノミー……………P・スタン
デイツシュ

齋藤直子訳

生きられる時空間……………藤原成一 157

書評

遠藤秀紀著『人体 失敗の進化史』……………荒谷 昌利 183

編集後記

投稿のご案内および規定